

—総括表—

◆ 事業計画

□ 地域の現状と今後の方向性

・希望ヶ丘東地区は、希望ヶ丘駅北側一帯の南斜面丘陵地を中心とした地域であり、何本もの谷戸筋が複雑な地形を構成し、戸建て住宅と集合住宅が混在しています。現在は約8,000世帯が暮らし、人口はこの5年で少し増え、旭区の平均よりもファミリー層の占める割合が多く、「みんなで築く生き生き活力のある街」をスローガンに、子どもから高齢者までいつでもみんなが「助けあい」「支えあい」「見守り」「ふれあい」、いつまでも安全に安心して暮らせる地域を目指しています。

・二俣川ニュータウン地区は、区中西部に位置し、県運転免許試験場と保土ヶ谷バイパスの間の丘陵地帯を開発して生まれたニュータウンと、その周辺の地区で構成され、開発から50年を経ています。現在は約5,000世帯が暮らし、その9割を戸建て住宅が占めています。少子高齢化が進んでいますが、「住んでよかったと思える街」をスローガンに、地域のつながりを大切にして、若い世代も巻き込みながら、幅広く顔の見える関係を築き、お互いを尊重し、気にかけてながら、自分らしくいきいき暮らしていけるまち、「ふるさと」と呼べるまちを目指しています。

・コロナ禍の影響でケアプラザの貸室や地域の活動が中止する事もありましたが、ケアプラザはそれぞれの地域が目指す姿の実現のために寄り添い、何をすべきか、どのような方法で行うのか、優先順位はどうかなどを住民の皆様と一緒に考え事業運営をしていきます。地域における各種会議（地区社会福祉協議会、民生委員・児童委員協議会等）や地域活動が再開した際、行事（今宿音楽祭、今宿ふれあい演芸会、二俣川ニュータウン福祉祭等）等に参加し、常に地域の皆様や団体との顔の見える関係づくりを積極的に進めていきます。

・地域やケアプラザを拠点として活動しているボランティア団体や活動団体は高齢化してきており、その団体が活動を継続できるように持続可能となるよう新たな参加者の発掘へと繋がる自主事業を実施することを心がけていきます。

・認知症の正しい理解促進のため、認知症サポーター養成講座や講演会等の開催による普及啓発に努め、認知症になっても、当事者や家族が安心して生活を送れるよう、地域や関係機関とのネットワーク構築を図ります。

・高齢者のみならず、障害関係および子ども・子育てに関する幅広い相談にも対応しており、専門機関に的確につなぐ中継点の役割をケアプラザは担っていきます。

・公共施設の職員として法令遵守に努め、業務に関わる最新の正確な情報を職員間で共有します。また常勤、非常勤を問わず、資質向上を図るため外部研修等に積極的に参加するとともに、外部研修で得た内容を職員間で共有し、業務に反映するように努めます。

□ 今年度の重点的な取組

新規	継続	—具体的な取組内容—
■	□	世代や分野を超えた繋がりづくりを進め、助け合える地域を目指し、誰でも参加出来る住民主体の集いの場を運営するコミュニティカフェの後方支援を進めます。お互いさま支え支えられるご近所福祉・つながりづくりの取り組みを進めます。
■	□	参加者が集まりにくい状況の場合はリモート（ZOOM等）での開催も検討し、それに合わせて企業と協力してICT講座等の実施を検討します。
■	□	ケアプラザに寄せられる様々な相談等を通じて把握した認知症が疑われる対象の方に対して、物忘れ検診や認知症初期支援チームの活用、医療機関等と連携して対応します。
■	□	地域福祉保健計画の趣旨や目指す姿を住民と共有する場の設定や地域住民主体で地域課題の解決に取り組む体制を支援します。
■	□	福祉・保健に関心がない人も含めたすべての地域住民が、地域への関心を深め、地域課題を「我が事」としてとらえ、行動することができるよう、啓発、広報するなど地域特性・地域課題等を考慮した、工夫をした働きかけをする。

◆ 事業報告・事業実績評価

□ 振り返り

誰でも参加出来る住民主体のコミュニティカフェの後方支援を進めた。旭区「あさひのつながり応援補助金」の対象事業として6月から二俣川ニュータウンの住宅街に「しおんカフェ」をオープンすることができた。運営は月4回、約半年間で延べ500名以上の方が参加し賑わいをみせている。

地区センターとの合同事業「エンジョイ・今宿」を実施した際、その様子を自宅からでも見られる様に、開催時間中リモートで館内の様子を動画配信した。また企業と連携し「はじめてのスマホ体験」を実施した。

相談時だけでなく講座や地域での会議・サロン等の参加を通して、物忘れ検診や認知症に関するリーフレット等を積極的に情報提供しました。必要な支援に繋がっていないケースについては、認知症初期支援チームへの相談等を含め早期発見・早期対応に努めました。

地区の福祉保健計画推進会議に出席し、目指す姿を住民と共有した。また会議の場以外でも日ごろからキーパーソンと交流を持ち課題解決に向けた関係性を築けるよう努めた。区・区社協・ケアプラザの支援チームと情報を共有し、住民主体で地域課題の解決に取り組む体制作りに取り組んだ。

2つの地区別計画を利用者様にもご理解していただく為、館内に各計画を掲示した。また自宅でカフェを開きたい、と相談のあった方に、地域のコミュニティの場としての「しおんカフェ」を提案。立ち上げに支援した。

区からのコメント

・住民や関係機関と協力し、あらゆる地域住民同士のつながりや居場所づくりへの支援ができています。引き続き、地域ケアプラザ5職種の強みを活かし、協力しながら取り組んでいくことを期待しています。

・地域人材を活用した講座の開催や、誰でも地域で活動ができる場を設けるなど、地域活動の促進に積極的に取り組んでいます。

・地域からの「講師として活躍したい」、「自宅でカフェを開きたい」等の相談を、自主事業での講師や新規団体立ち上げ、コミュニティカフェの設立に繋げるなど、新たな人材の発掘・活躍の場の創出に精力的に取り組まれています。活動を始めるにあたって大変な苦労があるかと思いますが、昨今、高齢化や担い手の減少などで今後その活動を長く続けることに課題を感じている団体も多くいます。引き続き、団体・地域に寄り添い、長い目で段階に応じた支援をお願いします。

令和4年度横浜市今宿地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	公共施設の職員として自覚を持ち法令厳守に努め公正・中立性の確保に努めます。そのために職員の行動基準を定め常勤職員・非常勤職員にかかわらずOJTを基本に資質の向上に努めるとともに倫理研修をはじめ部内研修にも力を入れて取り組みます。	他施設の事故事例や日々のヒヤリハットを活用して、事故防止や個人情報の紛失等の防止に努めます。特に個人情報管理については制度の趣旨の徹底など万全を期すよう努め、仮に事故が発生した場合の連絡・報告についても周知・徹底を図ります。
実績	横浜市の施設運営を担う職員として、自覚と責任を持ち利用者に気持ち良く利用していただくための職員行動基準を設け公正・中立な運営に努めました。あわせて新型コロナウイルスの感染予防対策の研修等を実施し、利用者の安全・安心の確保に努めました。また人権研修の実施や外部研修への参加にも力を入れ職員の資質の向上に努めました。	他施設の事例を題材に事故の発生防止や発生時の対応等について研修会を実施しました。個人情報保護については、過去の事例の確認や作業マニュアルの再確認、他施設の事例を参考にするなど再発防止の徹底を図りました。またヒヤリハットなどの情報共有は年間を通して実施しました。

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	利用者本人が自ら設定した目標に向かって積極的に取り組んでいけるように、地域資源を活かした、その人らしい予防サービス計画を作成していきます。	利用者様本人が住み慣れた地域で、できる限り自立した、その人らしい生活が送れるように、関係機関と連携し地域の社会資源を活かした居宅支援計画の作成に努めます。
利用料金・実費負担		通常の事業実施地域を超えて行う指定居宅介護支援時に要した交通費は、実費を徴収します。
職員体制	・管理者常勤1名 ・介護支援専門員:専任非常勤1名、兼任非常勤1名	・管理者兼介護支援専門員:常勤1名 ・介護支援専門員:常勤1名、兼任非常勤1名
契約者数	320件	・要介護①32件、・要介護②37件、・要介護③6件、 ・要介護④4件、・要介護⑤7件 合計86件

3 通所系サービス事業

	通所介護 (介護予防・第1号・通所介護)	認知症対応型通所介護 (介護予防・通所介護)	地域密着型通所介護 (介護予防・通所介護)
目標	・安全、安心を第一に、利用者様本人の意思やその人らしさを尊重したきめ細やかなサービス提供を目指していきます。他者との交流、社会生活への参加、閉じこもりの解消、介護者の負担軽減、身体機能の維持及び改善を目標にサービスを提供していきます。		

実施体制	【実施日数】 308日 【提供時間】 5時間5分 【定員】 45名	【実施日数】 【提供時間】 【定員】	【実施日数】 【提供時間】 【定員】
利用料金・実費負担	■通所介護 要介護1: 608円 要介護2: 719円 要介護3: 829円 要介護4: 939円 要介護5: 1,050円 入浴介助加算: 49円 口腔機能向上加算: 161円 ■横浜市通所介護相当サービス 要支援1: 1,793円 要支援2: 3,675円 運動器機能向上加算: 242円 口腔機能向上加算: 161円 複数実施加算: 515円 ■介護職員処遇改善加算(Ⅰ) ■介護職員等特定処遇改善加算(Ⅱ) ■食費負担: 880円 ■その他 リハビリパンツ: 150円 尿取りパッド: 50円		
職員体制	・生活相談員3名(常勤)・看護師4名(非常勤)・介護員11名(非常勤)・運転員4名(非常勤)		
契約者数等	【延べ利用者数】 9,526名 【契約者数】 118名	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】

令和4年度「横浜市今宿地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	14,875,496	215,760	15,091,256	14,821,006	270,250	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）			0	146,950	△ 146,950	自主事業参加費
横浜市による運営支援		525,350	525,350	525,350	0	
雑入	0	0	0	21,529	△ 21,529	
印刷代			0	0	0	
自動販売機手数料			0	21,529	△ 21,529	自動販売機売上
その他			0	0	0	
その他	3,990,000		3,990,000	3,990,000	0	
収入合計	18,865,496	741,110	19,606,606	19,504,835	101,771	

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	13,083,496	0	13,083,496	11,931,115	1,152,381	
本俸	9,200,000		9,200,000	9,009,652	190,348	コーディネーター・サブコーディネーター・所長・事務職
社会保険料	1,088,000		1,088,000	971,811	116,189	コーディネーター・サブコーディネーター・所長・事務職
手当計	2,625,496		2,625,496	1,778,287	847,209	コーディネーター・サブコーディネーター・所長・事務職
健康診断費	50,000		50,000	49,730	270	コーディネーター・所長・事務職
勤労者福祉共済掛金	120,000		120,000	121,635	△ 1,635	
退職給付引当金繰入額			0	0	0	
その他			0	0	0	
事務費	640,000	0	640,000	851,658	△ 211,658	
旅費	30,000		30,000	22,300	7,700	会議・研修等参加
消耗品費	189,440		189,440	237,736	△ 48,296	文具・衛生用品・電気製品
会議備い費			0	0	0	
印刷製本費	130,000		130,000	98,256	31,744	コピー・印刷機消耗品等按分使用料・封筒印刷按分
通信費	80,000		80,000	59,020	20,980	ADSL・電話・郵便按分
使用料及び賃借料	10,560	0	10,560	10,560	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）	10,560		10,560	10,560	0	目的外使用料（自動販売機設置）
その他			0	0	0	
備品購入費	40,000		40,000	75,864	△ 35,864	
図書購入費			0	0	0	
施設賠償責任保険			0	0	0	
職員等研修費			0	0	0	
振込手数料	20,000		20,000	17,851	2,149	銀行等振込手数料
リース料			0	0	0	
手数料			0	0	0	
地域協力費			0	0	0	
その他	140,000		140,000	330,071	△ 190,071	保健衛生費・車両燃料費・車両保険費等按分
事業費	1,390,000	0	1,390,000	150,578	1,239,422	
運営協議会経費	0		0	0	0	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）	1,390,000		1,390,000	150,578	1,239,422	講師謝金・材料費
その他			0	0	0	
ICT整備費（追加）	0	199,760	199,760	199,760	0	
ICT整備費（追加）		199,760	199,760	199,760	0	
サニタリーボックス（追加）	0	5,000	5,000	3,256	1,744	
サニタリーボックス		5,000	5,000	3,256	1,744	
管理費	3,278,000	0	3,278,000	5,081,593	△ 1,803,593	
光熱水費	3,278,000		3,278,000	3,277,368	632	全体額を合築施設との按分に基づき按分
清掃費			0	835,525	△ 835,525	
機械警備費			0	36,213	△ 36,213	
設備保全費	0	0	0	746,731	△ 746,731	全体額を合築施設との按分に基づき按分
空調衛生設備保守			0	211,997	△ 211,997	
消防設備保守			0	18,600	△ 18,600	
電気設備保守			0	97,250	△ 97,250	
害虫駆除清掃保守			0	0	0	
駐車場設備保全費			0	0	0	
その他保全費			0	418,884	△ 418,884	
共益費			0	0	0	
その他			0	185,756	△ 185,756	
修繕費	474,000	0	474,000	203,750	270,250	予算指定額
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税			0	0	0	
消費税			0	0	0	
印紙税			0	0	0	
その他			0	0	0	
その他		11,000	11,000	11,000	0	
支出合計	18,865,496	215,760	19,081,256	18,432,710	648,546	
差引	0	525,350	525,350	1,072,125	△ 546,775	

自主事業費 収入	0	0	0	146,950	△ 146,950	
自主事業費 支出	1,390,000	0	1,390,000	150,578	1,239,422	
自主事業 収支	△ 1,390,000	0	△ 1,390,000	△ 3,628	△ 1,386,372	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	21,529	△ 21,529	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
--------------------	---	---	---	--------	----------	----------------------

令和4年度「横浜市今宿地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（特別会計）＜包括・介護予防・生活支援・チームオレンジ＞

収入の部 (単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	29,248,308	0	29,248,308	29,050,468	197,840	横浜市より
指定管理料【介護予防】	154,000		154,000	154,000	0	横浜市より
指定管理料【生活支援】	5,802,000		5,802,000	5,802,000	0	横浜市より
指定管理料【チームオレンジ】	0		0	0	0	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】			0	69,950	△ 69,950	自主事業参加費
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】			0	0	0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】			0	46,400	△ 46,400	自主事業参加費
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【チームオレンジ】			0	0	0	
横浜市による運営支援		139,650	139,650	139,650	0	
雑入	0	0	0	21,522	△ 21,522	自動販売機売上
印刷代			0	0	0	
自動販売機手数料			0	21,522	△ 21,522	
その他			0	0	0	
収入合計	35,204,308	139,650	35,343,958	35,283,990	59,968	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	31,425,308	0	31,425,308	31,880,462	△ 455,154	
本俸	23,580,000		23,580,000	23,224,082	355,918	包括3職種・コーディネーター・所長・事務職員・非常勤職員
社会保険料	3,600,000		3,600,000	4,188,450	△ 588,450	包括3職種・コーディネーター・所長・事務職員・非常勤職員
手当計	3,939,000		3,939,000	4,162,724	△ 223,724	包括3職種・コーディネーター・所長・事務職員・非常勤職員
健康診断費	30,000		30,000	28,546	1,454	包括3職種・コーディネーター・所長・事務職員・非常勤職員
勤労者福祉共済掛金	276,308		276,308	276,660	△ 352	包括3職種・コーディネーター・所長・事務職員
退職給付引当金繰入額			0	0	0	
その他			0	0	0	
事務費	650,000	0	650,000	1,138,450	△ 488,450	
旅費	10,000		10,000	10,313	△ 313	会議・研修等参加
消耗品費	210,000		210,000	207,467	2,533	文具・衛生用品・電気製品
会議賄い費			0	0	0	
印刷製本費	80,000		80,000	255,165	△ 175,165	コピー・印刷機消耗品等按分使用料・封筒印刷按分
通信費	45,000		45,000	366,465	△ 321,465	ADSL・電話・郵便按分
使用料及び賃借料	10,560	0	10,560	10,560	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）	10,560		10,560	10,560	0	目的外使用料（自動販売機設置）
その他			0	0	0	
備品購入費			0	20,166	△ 20,166	
図書購入費			0	0	0	
施設賠償責任保険			0	0	0	
職員等研修費			0	0	0	
振込手数料	30,000		30,000	37,210	△ 7,210	銀行等振込手数料
リース料			0	0	0	
手数料			0	0	0	
地域協力費	1,000		1,000	0	1,000	
その他	263,440		263,440	231,104	32,336	保健衛生費・車両燃料費・車両保険費等按分
事業費	2,022,000	0	2,022,000	903,906	1,118,094	
協力医	630,000	0	630,000	504,000	126,000	協力回数
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	926,000		926,000	138,979	787,021	講師謝金・材料費
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	154,000		154,000	133,920	20,080	講師謝金・材料費
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	312,000		312,000	127,007	184,993	合同事業費・研修費・材料費
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【チームオレンジ】			0	0	0	
その他			0	0	0	
管理費	981,000	0	981,000	1,350,794	△ 369,794	
光熱水費	727,000		727,000	871,199	△ 144,199	全体額を合築施設との按分に基づき按分
清掃費			0	222,100	△ 222,100	
機械警備費			0	9,625	△ 9,625	
設備保全費	254,000	0	254,000	198,492	55,508	全体額を合築施設との按分に基づき按分
空調衛生設備保守			0	56,352	△ 56,352	
消防設備保守			0	4,944	△ 4,944	
電気設備保守			0	25,850	△ 25,850	
害虫駆除清掃保守			0	0	0	
駐車場設備保全費			0	0	0	
その他保全費			0	111,346	△ 111,346	
共益費			0	0	0	
その他			0	49,378	△ 49,378	
修繕費	126,000		126,000	54,160	71,840	予算指定額
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税			0	0	0	
消費税			0	0	0	
印紙税			0	0	0	
その他			0	0	0	
その他			0	0	0	
支出合計	35,204,308	0	35,204,308	35,327,772	△ 123,464	
差引	0	139,650	139,650	△ 43,782	183,432	

自主事業費 収入	0	0	0	116,350	△ 116,350	
自主事業費 支出	1,392,000	0	1,392,000	399,906	992,094	
自主事業 収支	△ 1,392,000	0	△ 1,392,000	△ 283,556	△ 1,108,444	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	21,522	△ 21,522	目的外使用許可（自販機）による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	10,560	0	10,560	10,560	0	目的外使用許可（自販機）による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	△ 10,560	0	△ 10,560	10,962	△ 21,522	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

★指定管理業務・委託業務として実施している介護保険事業のみ、対象です。

令和4年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

施設名:横浜市今宿地域ケアプラザ

(単位:円)

	科目	第1号介護予防支援			介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			第1号通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入				20,000,000	20,328,000	-328,000	12,700,000	12,852,248	-152,248	73,000,000	83,074,153	-10,074,153			0
	その他	0	0	0	0	60,000	-60,000	900,000	1,231,165	-331,165	850,000	1,949,000	-1,099,000	0	0	0
	事業・負担金収入			0		60,000	-60,000	900,000	1,231,165	-331,165		1,106,835	-1,106,835			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
		その他			0							850,000	842,165	7,835		
	収入合計(A)	0	0	0	20,000,000	20,388,000	-388,000	13,600,000	14,083,413	-483,413	73,850,000	85,023,153	-11,173,153	0	0	0
支出	人件費			0	3,450,000	4,035,295	-585,295	10,910,000	10,588,144	321,856	41,740,000	45,115,168	-3,375,168			0
	事務費			0	1,380,000	1,223,098	156,902	1,060,000	1,012,059	47,941	3,360,000	3,781,014	-421,014			0
	事業費			0	170,000	115,399	54,601	240,000	120,876	119,124	9,500,000	9,892,190	-392,190			0
	管理費			0			0			0	12,000,000	13,723,118	-1,723,118			0
	その他			0	9,000,000	10,540,115	-1,540,115	0	0	0	5,440,000	5,089,415	350,585	0	0	0
	利用者負担軽減額			0			0			0		15,759	-15,759			0
	消費税			0			0			0			0			0
	介護予防プラン委託料			0	9,000,000	10,540,115	-1,540,115			0			0			0
	施設利用料			0			0			0	3,990,000	3,990,000	0			0
	修繕費			0			0			0	600,000	243,685	356,315			0
	その他			0			0			0	850,000	839,971	10,029			0
	支出合計(B)	0	0	0	14,000,000	15,913,907	-1,913,907	12,210,000	11,721,079	488,921	72,040,000	77,600,905	-5,560,905	0	0	0
	収支(A)-(B)	0	0	0	6,000,000	4,474,093	1,525,907	1,390,000	2,362,334	-972,334	1,810,000	7,422,248	-5,612,248	0	0	0

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和4年度 自主事業計画書・報告書

■ 事業 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）			■ 事業の性質 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業			■ 主な対象者、従たる対象者 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者 7：その他		
---	--	--	---	--	--	--	--	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者(複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
1	くつろぎカフェ(音楽鑑賞会)	平成24年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	普段出かける機会が少ない方に、出かける機会を増やしてもらうことで、引きこもり予防につなげる。また、交流関係も広げていただき仲間作りの場としてもらう。	5:地域	1	人数を制限しての音楽鑑賞会。1年間テーマを決めてその時代の音楽を地域の方々に楽しんでいただく。年12回/第2水曜日実施。	12	441
2	エンジョイ・今宿	令和3年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	地域の皆様がお家に引きこもらず、仲間つくりの場として、地区センターと連携しながら体育室にてサロン・軽運動・健康フェアの実施。	5:地域	1	体育室の半分をコーヒーボランティアによるサロン、残りの半分をポッチャ(2面)で軽運動、会場の一角では健康フェアも実施。年11回/第3火曜日実施。	11	448
3	ミュージックファミリー	令和4年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	外出の機会が少なくなり単調な日々を送りがちの方に、好きな歌や音楽を聴くことで生活に潤いを持っていただく。また、音楽を楽しむことを通じた居場所づくり。	5:地域		音楽で旅しようをテーマに、世界の民話、日本の懐かしい歌や季節の歌を聴いたり、歌ったりして楽しみます。新型コロナの感染拡大により中止しました。	0	0
4	ペーパークイニングでクリスマス飾り&ポチ袋を作りました	令和3年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	コロナ禍で出かける場所がない中、コロナ対策をしっかりとした部屋で手を動かし作品を完成させることで気分転換し、作品を利用することで、生活に彩りを加えてもらう。	5:地域		「虹」のオーナメント作り。	1	12
5	小学生向けプログラミング	令和2年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	小学校の授業でも取り入れられているパソコンを使ったプログラミングの練習の機会を設ける。また、子供たちにもケアプラザを知ってもらうきっかけとする。	4:子ども・青少年		パソコンを使ったプログラミングを行う。新型コロナの感染拡大により中止しました。	0	0
6	夏休み料理教室	令和3年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	親子で料理を作りながら親子の絆を深め調理の楽しさや手作りの良さを学ぶ	5:地域	3.4	親子でハンバーガーとゼリーを作る	1	40
7	スマホ講座	令和4年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	スマホにしようかな?興味はあるけど使えないかな?という思いをお持ちの方に向けた入門講座を開催することで、ICTの普及を進める。	5:地域		ソフトバンク(株)の協力で開催。貸出用の機種を用いて、実際の操作も体験する。	1	10
8	クラシックバレエをとり入れたピラティス	令和3年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	年齢の低い新しい講師に依頼することで、若い講師を育てる。また、夜間に開催することで、仕事帰りの新しい利用者層を開拓する。	5:地域		コロナ禍で運動不足やストレスを抱える人が多い中、クラシック音楽を聴きながらピラティスとクラシックバレエの動きで体幹を鍛え、運動不足とストレスを解消する。新型コロナの感染拡大により中止しました。	0	0
9	クリスマスケーキ作り	令和4年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	ケーキ作りを通じての仲間作り。家族友達との交流や地域での仲間作り及び地域でのボランティア活動につなげる。	5:地域		クリスマスをお家で楽しむ為に、ケーキ作りを学ぶ。	1	10
10	クラシック音楽鑑賞講座	令和4年度	3:生活支援体制整備事業	2:発展させるねらい	コロナ禍で外出機会が少なくなった高齢者へ外出機会の一つとして開催。また、講師自宅での音楽をテーマとした地域のサロン作りへと繋げる。	1:高齢者		地域の音楽家によるクラシック音楽鑑賞講座。9月/3回実施。	3	63
11	R3大人の寺子屋同窓会:今宿CP	令和4年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	R3年度大人の寺子屋:今宿CPの参加者が参加者同士繋がり、介護予防活動を継続する。	1:高齢者		体操、スクエアステップ。4・5月2回開催 会場:今宿CP	2	11
12	R3大人の寺子屋同窓会:清水ヶ丘分校	令和4年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	R3年度大人の寺子屋:清水ヶ丘分校の参加者が参加者同士繋がり、介護予防活動を継続する。	1:高齢者		体操、スクエアステップ。4・5月2回開催 会場:清水ヶ丘自治会館	2	14
13	R3大人の寺子屋同窓会:東希小コミハ分校	令和4年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	R3年度大人の寺子屋:東希小コミハ分校の参加者が参加者同士繋がり、介護予防活動を継続する。	1:高齢者		体操、スクエアステップ。4・5月2回開催 会場:東希小コミュニティハウス	2	13
14	R3大人の寺子屋同窓会:二俣川ニュータウン分校	令和4年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	R3年度大人の寺子屋:二俣川ニュータウン分校の参加者が参加者同士繋がり、介護予防活動を継続する。	1:高齢者		体操、スクエアステップ。4・5月2回開催 会場:二俣川ニュータウン連合町内会館	2	7
15	大人の寺子屋1	平成28年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	介護予防に取り組むきっかけづくりと仲間づくりをし、継続して介護予防活動を行う。	1:高齢者		体操、口腔衛生、栄養講座。年4回開催。 会場:今宿CP	4	62
16	大人の寺子屋2	平成28年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	介護予防に取り組むきっかけづくりと仲間づくりをし、継続して介護予防活動を行う。	1:高齢者		認知症予防講座、終活講座等年6回開催 会場:今宿CP	6	93

■ 事業

- 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業
 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3）
 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）

■ 事業の性質

- 1：優先的に取り組みが求められる事業
 2：福祉保健活動に発展させることを
 ねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

- 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児
 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者
 7：その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
17	大人の寺子屋1:東希小コミハ分校	令和2年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	介護予防に取り組むきっかけづくりと仲間づくりをする。ケアプラザまで来所が難しい希望が丘東地区の方が身近にある東希小コミュニティハウスで継続して介護予防活動を行う。	1:高齢者		体操、口腔衛生、栄養講座。年4回開催。 会場:東希小コミュニティハウス	4	56
18	大人の寺子屋2:東希小コミハ分校	令和2年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	介護予防に取り組むきっかけづくりと仲間づくりをする。ケアプラザまで来所が難しい希望が丘東地区の方が身近にある東希小コミュニティハウスで継続して介護予防活動を行う。	1:高齢者		認知症予防講座、終活講座等年6回開催 会場:東希小コミュニティハウス	6	87
19	大人の寺子屋1:二俣川ニュータウン分校	令和3年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	介護予防に取り組むきっかけづくりと仲間づくりをする。ケアプラザまで来所が難しい二俣川ニュータウン地区の方が身近にある二俣川ニュータウン連合町内会館で継続して介護予防活動を行う。	1:高齢者		体操、口腔衛生、栄養講座。年4回開催。 会場:二俣川ニュータウン連合町内会館	4	46
20	大人の寺子屋2:二俣川ニュータウン分校	令和3年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	介護予防に取り組むきっかけづくりと仲間づくりをする。ケアプラザまで来所が難しい二俣川ニュータウン地区の方が身近にある二俣川ニュータウン連合町内会館で継続して介護予防活動を行う。	1:高齢者		認知症予防講座、終活講座等年6回開催 会場:二俣川ニュータウン連合町内会館	6	69
21	大人の寺子屋:清水ヶ丘分校	令和元年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	介護予防に取り組むきっかけづくりと仲間づくりをする。ケアプラザまで来所が難しい清水ヶ丘地区の方が身近にある清水ヶ丘自治会館で継続して介護予防活動を行う。	1:高齢者		体操、スクエアステップ等年10回開催 会場:清水ヶ丘自治会館	10	91
22	エンディングノート活用講座	平成30年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	ケアプラザの役割の理解を深めると共に、各種制度や相談機関等について普及啓発を図り、自己決定や権利行使の支援に繋げる。	1:高齢者		エンディングノートを書き方から、介護保険制度や成年後見制度、葬儀等について学ぶ。年3回	3	99
23	成年後見制度・相続・遺言の出張相談会	平成29年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	権利擁護事業の一環として、成年後見制度等の各種制度の普及啓発や地域住民の相談の掘り起こしを図る。	5:地域		成年後見制度・相続・遺言、その他法律問題について、司法書士による個別相談会を実施。年6回	6	24
24	認知症サポーター養成講座	令和3年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	認知症についての正しい知識や理解を深め、地域で認知症の見守りや支援に向けた取組に繋げる。	5:地域		キャラバンメイトと協力しながらサポーター養成講座のテキストを使用した講座を開催。また認知症に関連する情報提供を行う。年4回	4	49
25	世界アルツハイマー月間認知症講座	平成29年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	世界アルツハイマーデーに合わせた、認知症の正しい理解に向けた普及啓発活動。	5:地域		認知症についての正しい知識や理解に向けた講師による講座の開催と映画上映。年1回	1	53
26	消費者被害防止講座	令和2年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	権利擁護に関連する制度や取組についての理解を深め、権利侵害の予防や対応、権利行使の支援等に繋げていく。	1:高齢者		悪徳商法の手口や対応方法、クーリングオフの仕方から地域の見守りポイントまで講座形式にて実施。年3回	3	48
27	相続・遺言講座	令和2年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	権利擁護に関連する制度や取組についての理解を深め、制度の利用促進、権利侵害の予防や対応、権利行使の支援等に繋げる。	5:地域		専門家による成年後見制度・相続・遺言に関する講座を開催。年2回	2	20
28	高齢者の住まいの選び方	令和2年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	高齢期の住まいに於いて自宅以外の選択肢としての施設について、その種類や違い、選ぶ際のポイントや注意点を学び、住まいに関する理解を深める。	1:高齢者		専門家による、多様な住まいの種類や概要、ポイントについて説明してもらった講座を開催。年1回	1	17
29	介護者の会	平成28年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	介護者や高齢者が情報交換する場所として過ごして頂いたり、介護者や高齢者に役立つ情報提供や専門家を招いての講座、勉強会など企画。	5:地域	1, 5	偶数月に実施。4, 8, 12月は語り合いの場を提供。6月は高齢者の住まいについて、10月は高齢者の肺の病気についての勉強会を開催。2月は薬についての勉強会を企画。年5回。	5	25
30	協力医による少人数制勉強会	令和元年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	ケアマネジャー対象の勉強会。老化に伴う様々な疾病から生じる生活障害に対応する為、病気の特性やケアマネジャーとして必要な視点を学ぶ。	7:その他	1, 5	協力医つくりクリニック安部医師より「呼吸器疾患」について。年5回	5	24
31	ケアマネジャー連絡会		2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	ケアマネジャー支援の一環、ケアマネジャーに勉強の機会を提供し質の向上を図る。	6:事業者	6	グループスーパービジョン事例検討会、精神科訪問看護特化型について、高齢者に多い整形外科疾患の基礎知識についての研修を企画。年3回。	3	103
32	医療連携		2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	地域医療機関と地域包括支援センターの連携企画。	7:その他	7	薬剤師が介護保険制度を学ぶと題し包括職員が介護保険制度の講義を行い質疑応答、意見交換を行った。年1回。	1	15

■ 事業

- 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業
 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3）
 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）

■ 事業の性質

- 1：優先的に取り組みが求められる事業
 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

- 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児
 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者
 7：その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
33	リンパを流すストレッチ	令和4年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	リンパの流れ、血流の流れを促し、冷え性・肩こり・腰痛・ひざ痛などのトラブルを改善・予防するための簡単ストレッチ。	5:地域	1	日々の運動不足、ストレスなどをゆっくりストレッチでほぐし整え身体も気持ちも改善していく。	3	45
34	音楽で旅しよう	令和4年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	音楽活動が活発な地域にもかかわらずコロナで音楽活動する気持ちが減る中、音楽を聴いたり歌ったりすることで憩いの場の提供、仲間づくりの場とする。	5:地域		世界の民謡、日本の懐かしい歌や季節の歌を聴いたり歌ったりして楽しむ。	1	22
35	ヨガ&ピラティス	令和4年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	ヨガ&ピラティスで体幹を鍛える。日曜日に開催することで仕事を持った新しい利用者を開拓する。	5:地域		椅子に座りながらも出来るヨガ運動。	6	81
36	水引講習会あわび結びで作るポチ袋	令和4年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	日本の伝統工芸に触れることで脳活性化。仲間づくりの一助をする	5:地域		きほんの「あわび結び」を学びポチ袋づくりを学ぶ。モチーフ2つを仕上げて2種類のポチ袋を仕上げる。	1	15
37	シニアのためのダンスエクササイズ	令和4年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	コロナ禍で運動不足やストレスを抱える人が多い中、簡単な振り付けを覚えダンスで楽しく体を動かすことで運動機能や認知機能の維持・改善・ストレス解消に繋げる。	1:高齢者		ダンスが初めての方にも椅子に座って出来る全身ストレッチ。	3	35
38	防災キャンプ	令和4年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	親子の会話を楽しみながら防災について学び、災害時に役立つ備えやテクニックを学ぶ。	5:地域		防災についての講話、ポリ袋カップや新聞スリッパの作成、ブルーシートテントの設営、ロープワークなどを親子で実践。福祉避難所等についても説明した。	1	42